

海外巡回健康相談ータイ (2019/2/7-13) バンコク、シラチャ

1) タイの巡回健康相談を実施(2/8-12)

2018年度最後の第8回海外巡回はタイのバンコクとシラチャ。タイの在留邦人登録者数は昨年より2,400人増えておよそ7万3千人。そのうち民間企業関係者は帯同家族を含めると54,000人を越える。(外務省 海外在留邦人数調査統計H30より)

今回のタイ巡回では、バンコクで日本人会主催の小児科講演会と小児科・歯科相談会、シラチャでは日本人学校で歯科相談会と保健授業、オイスカシラチャ日本語幼稚園、たんぼぼ幼稚園とたけのこ幼稚園で歯科健診を実施した。



タイ医療巡回実績

都市	主催・場所	スケジュール	医師	参加者数
バンコク (2/8, 9, 10)	タイ国日本人会 (於、サミティバート病院)	歯科相談会	田中先生、原先生	125
		小児科相談会	榊原先生、元田先生	59
		小児科講演会(2/8)	榊原先生	(42)
シラチャ (2/11, 12)	シラチャ日本人学校	歯科相談会(2/11, 12)	田中先生、原先生	28
		歯科授業(2/12) 2年生 3年生	原先生、(田中先生) 田中先生、(原先生)	(72+保護者32) (75+保護者35)
	オイスカシラチャ日本語幼稚園	歯科健診(2/11)	田中先生、原先生	120
	たんぼぼ幼稚園	歯科健診(2/11)	田中先生、原先生	29
	たけのこ幼稚園	歯科健診(2/12)	田中先生、原先生	72

参加者合計 433名

2) バンコク タイ国日本人会主催 小児科講演会(2/8)、小児科・歯科相談会(2/8, 9, 10)

- ・バンコクの講演会と相談会はタイ国日本人会(事務局長: 熊本奈々子氏)の主催で行われた。
- ・会場は今年もサミティバート病院が提供くださった(日本人部 松尾高人ディレクター)。
- ・講演会では、小児科の榊原洋一先生が「発達障害の子どものケア」について講演。
- ・小児科相談は榊原先生と元田先生、歯科相談は田中先生と昨年ハノイ巡回に参加した原矢委子先生が参加した。
- ・講演会・相談会の準備、受付と運営は今年も優れた組織力で歯科・小児科相談ボランティアの方々が対応くださった。



榊原先生講演会

榊原先生

原先生

田中先生

元田先生

歯科・小児科相談ボランティアのみなさん

3) オイスカシラチャ日本語幼稚園 歯科健診(2/11)

- ・シラチャでは、2月11日(月)午前、オイスカシラチャ日本語幼稚園(理事長: 黒田祐之進)で歯科健診を実施。
- ・受入れを担当下さったのは、喜屋武正江事務長と教務主任の森久章先生。
- ・年長、年中、年少、最年少の全6クラスで120名が受診。



4) シラチャ日本人学校 歯科相談会(2/11, 12)、歯科授業(2/12)

- ・2月11日(月)と12日(火)は泰日協会学校シラチャ校[シラチャ日本人学校](校長 久光靖男 先生)で在校生ならびに保護者を対象とした歯科相談会を実施した。
- ・また、2月12日(火)の第4限と第5限には、3年生と2年生を対象に保健授業を行い、合わせて67名の保護者が立ち会った。



5) たんぽぽ幼稚園 歯科健診(2/11)、たけのこ幼稚園 歯科健診(2/12)

- ・シラチャで2月11日(月)の午後は、たんぽぽ幼稚園(園長 中村浩平先生)で歯科健診を行った。
- ・2月12日(火)の午前は、新園舎のたけのこ幼稚園シラチャ(理事長 白糸真理先生)で歯科健診を実施。



たんぽぽ幼稚園①



たんぽぽ幼稚園②



たけのこ幼稚園①



たけのこ幼稚園②



たけのこ幼稚園の新園舎

6) 巡回医師プロフィール

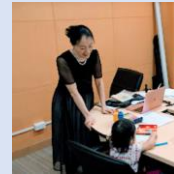
【榎原洋一 先生】 小児科医

東京大学医学部卒、お茶の水女子大学名誉教授、
日本子ども学会理事長、チャイルドリサーチネット所長
専門:小児神経学、発達神経学、発達障害の臨床と脳科学
著書:「多動性障害児」(講談社+α新書)、「ADHDの医学」(学研)等



【元田玲奈 先生】 小児科医

東京大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、鹿児島県徳之島徳洲会病院 勤務
Institute of Molecular and Cell Biology, Singaporeにて基礎研究に従事、
医学博士号取得。虎の門病院を経て、現在 シンガポールの日系クリニック院長



【田中健一 先生】 歯科医

東京医科歯科大学歯学部 卒業
国際協力事業団(JICA) 派遣専門家(ブラジル)
1999年 北京天衛診療所 医療顧問
2004年 西埼玉中央病院
2011年 東北復興プロジェクト 埼玉医療チーム代表



【原矢委子 先生】 歯科医

2005年 鶴見大学歯学部卒業
2009年 鶴見大学歯学部歯学研究科修了
2009年 鶴見大学歯学部 解剖・組織細胞学講座 助教就任
現在 鶴見大学歯学部 解剖・組織細胞学講座 学内講師



7) タイ医療事情

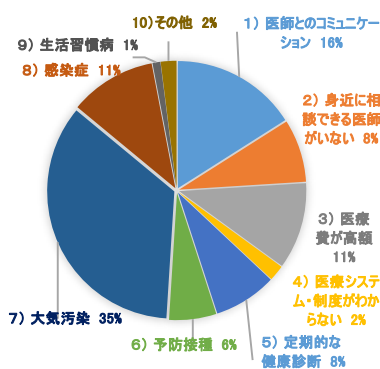
相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。

タイのバンコクとシラチャで医療面において不安を感じている人は、バンコク97%(88名中85名)、シラチャ91%(209名中191名)と昨年に比べ大幅に増加。

タイのバンコクとシラチャにおいて医療面に不安を感じている人の不安要因は、バンコク1位-大気汚染(35%)、2位-医師とのコミュニケーション(16%)、3位-高額な医療費(11%)、感染症(11%)。シラチャ1位-大気汚染(30%)、2位-医師とのコミュニケーション(20%)、3位-感染症(14%)だった。バンコクにおける大気汚染は依然として深刻で、1月末にはバンコク公立学校437校を閉鎖する事態に。シラチャでも大気汚染への懸念は高まっており、不安要因の昨年3位(12%)から今年は1位(30%)に。

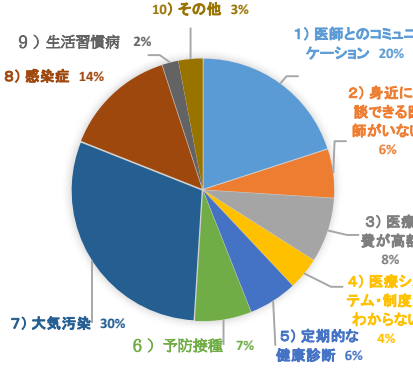
海外生活で不安に感じること <バンコク>

回答者数86(複数回答あり)



海外生活で不安に感じること <シラチャ>

回答者数191(複数回答あり)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から日本人医師を巡回派遣して、健康相談会、講演会、歯科健診などを実施している。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・ウェブ掲示板による医療相談を受けたり、海外医療事情に関する講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容-海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>